



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月11日

上場会社名 株式会社ハードオフコーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 2674 URL <https://www.hardoff.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役社長室長兼 経営管理本部長 (氏名) 長橋 健 TEL 0254-24-4344
 定時株主総会開催予定日 2020年6月24日 配当支払開始予定日 2020年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	19,350	2.6	831	△19.0	970	△15.5	389	△21.2
2019年3月期	18,869	1.9	1,026	△17.9	1,147	△16.6	493	△12.7

(注) 包括利益 2020年3月期 281百万円 (△43.4%) 2019年3月期 496百万円 (△19.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	28.88	—	3.0	6.1	4.3
2019年3月期	36.63	—	3.7	7.2	5.4

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 △1百万円 2019年3月期 4百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	15,940	12,828	80.5	951.40
2019年3月期	15,805	13,129	83.1	973.71

(参考) 自己資本 2020年3月期 12,828百万円 2019年3月期 13,129百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	822	△528	△320	1,528
2019年3月期	471	△798	△758	1,464

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00	539	109.2	4.1
2020年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00	539	138.5	4.2
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大が与える影響に不確定要素が多く、現時点では適正かつ合理的に算定することが困難なため「未定」としております。今後、業績予想の開示が可能になった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年3月期	13,954,000株	2019年3月期	13,954,000株
2020年3月期	469,779株	2019年3月期	469,779株
2020年3月期	13,484,221株	2019年3月期	13,484,221株

(参考) 個別業績の概要

2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	15,789	2.1	880	△14.8	1,035	△12.1	493	△15.9
2019年3月期	15,465	1.9	1,032	△15.7	1,177	△13.1	586	△4.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	36.56	—
2019年3月期	43.46	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	%	円 銭	
2020年3月期	15,611	83.0	12,958	83.0	960.92		960.92	
2019年3月期	15,349	85.4	13,103	85.4	971.62		971.62	

(参考) 自己資本 2020年3月期 12,958百万円 2019年3月期 13,103百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は緩やかな回復基調にありましたが、海外経済の不安定な状況や、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による経済活動への影響は大きく、先行きは一層不透明感が強まっております。

このような状況下、当社では「Re: 商店経営者～リアル店舗の魅力を磨く～」を年度テーマとして掲げ、社員1人1人が経営者としての意識を持ち、挨拶や掃除といった基本の徹底、経営のシンプル化、1円1銭にこだわるローコスト運営を突き詰めることで、リアル店舗の底上げを図ってまいりました。

当連結会計年度のリユース店舗の出店につきましては、直営店11店舗を新規出店、9店舗を閉店し、FC加盟店7店舗を新規出店、6店舗を閉店いたしました。また、11月にオフハウス1店舗をFC加盟店から直営店に移管いたしました。以上の結果、リユース店舗数は直営店は323店舗、FC加盟店は575店舗となり、合計898店舗となりました。

当連結会計年度末時点における各業態別の店舗数は次表のとおりであります。

(単位: 店)

店舗数	ハードオフ	オフハウス	モードオフ	ガレージ オフ	ホビーオフ	リカーオフ	ブックオフ	海外	リユース 合計	ブックオン
直営店	102 (+1)	92 (△1)	25 (±0)	9 (±0)	36 (±0)	4 (±0)	50 (±0)	5 (+3)	323 (+3)	3 (±0)
FC加盟店	250 (△1)	226 (△2)	4 (△1)	7 (±0)	81 (+2)	1 (±0)	—	6 (+2)	575 (±0)	—
合計	352 (±0)	318 (△3)	29 (△1)	16 (±0)	117 (+2)	5 (±0)	50 (±0)	11 (+5)	898 (+3)	3 (±0)

(注) 1. () 内は期中増減数を表しております。

2. 子会社の株式会社エコモードおよび株式会社ハードオフファミリーが運営する店舗は直営店に含めております。

3. 子会社のECO TOWN HAWAII INC.、台湾海德沃福股份有限公司およびECO TOWN USA INC. が運営する店舗は、海外直営店に含めております。

当連結会計年度末の経営成績は、既存店売上高は8月まで5か月連続で前年を上回りましたが、9月以降は台風の影響による一部店舗での休業、消費増税の影響、暖冬による衣料品の不振、新型コロナウイルス感染症の影響等により、2月を除き前年割れが続いた結果、通期では前期比1.0%減となりました。全社売上高は前期に増加した国内直営店20店舗の寄与により、19,350百万円(前期比2.6%増)となりました。

利益面におきましては、利益率の高い衣料品の不振等により、売上総利益率が1.5%ポイント低下し、売上総利益額は0.4%増となりました。一方で販管費は2.0%増となった結果、営業利益は831百万円(前期比19.0%減)、経常利益は970百万円(前期比15.5%減)となりました。また、都市再開発事業に伴う店舗明け渡しにかかる受取補償金89百万円を特別利益として計上、店舗の固定資産の減損損失289百万円、投資有価証券評価損24百万円を特別損失として計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は389百万円(前期比21.2%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①リユース事業

当事業におきましては、売上高は17,959百万円(前期比2.4%増)となりました。

②FC事業

当事業におきましては、商品・加盟料・ロイヤリティ収入等の売上高は1,391百万円(前期比4.5%増)となりました。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

流動資産合計は、前連結会計年度末に比べて384百万円の増加の7,365百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の増加63百万円、商品の増加229百万円によるものであります。

固定資産合計は、前連結会計年度末に比べて248百万円の減少の8,575百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産の減少183百万円、投資その他の資産の171百万円の減少によるものであります。

以上の結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて135百万円の増加の15,940百万円となりました。

（負債）

流動負債合計は、前連結会計年度末に比べて375百万円の増加の2,029百万円となりました。この主な要因は、短期借入金の増加の400百万円であります。

固定負債の合計は、前連結会計年度末に比べて60百万円の増加の1,082百万円となりました。この主な要因は、リース債務の49百万円の増加および資産除去債務の増加12百万円であります。

以上の結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて436百万円の増加の3,112百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて300百万円の減少の12,828百万円となりました。この主な要因は、有価証券評価差額金の減少98百万円および利益剰余金の減少192百万円によるものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前当期純利益が744百万円発生しましたが、法人税等の支払等により、当連結会計年度末には1,528百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは822百万円の収入（前期は471百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益744百万円、減価償却費414百万円および法人税等の支払418百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは528百万円の支出（前期は798百万円の支出）となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出151百万円および有形固定資産の取得による支出136百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは320百万円の支出（前期は758百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払540百万円によるものであります。

（4）今後の見通し

当社は、2019年度より以下の新たな長期ビジョンを掲げております。

「理念経営に磨きをかけ、誰にも真似できない唯一無二の存在になる。強いリアル店舗を中心とした“Re”NK CHANNEL（リンクチャネル*）を作り上げ、日本国内でも、海外でも、圧倒的なリユースのリーディングカンパニーとして循環型社会の構築に貢献する。」

* “Re” NK CHANNEL（リンクチャネル） リアル店舗とインターネットの様々なチャネルを融合させる
ハードオフ版のオムニチャネル戦略

2020年度はさらに中期計画として「2023年度末 1,000店舗体制」を掲げ、リアル店舗とネット部門の両軸を武器に、計画の実現に向け取り組んでまいります。

2021年3月期の通期業績の見通しは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を現時点では適正かつ合理的に算定することが困難なことから「未定」としております。今後、業績予想の開示が可能になった時点で速やかに公表いたします。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

① 利益配分に関する基本方針

当社は、「株主の皆様への利益還元」を重要な経営方針のひとつとして位置づけております。1株当たりの利益や自己資本利益率(ROE)、キャッシュ・フローを向上させ、企業価値を高めるための積極的な事業展開を推進することにより経営基盤や財務体質の強化をはかり、連結配当性向50%程度を目安に、業績に裏付けされた安定的な配当を実施していく方針であります。

② 当期の剰余金の配当

2020年3月期の期末配当金につきましては、当期の業績や内部留保等を総合的に勘案し、1株につき40円とさせていただきます。

③ 次期の剰余金の配当

次期の剰余金の配当につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,464,993	1,528,428
売掛金	564,681	592,679
商品	4,525,377	4,754,660
その他	429,230	491,334
貸倒引当金	△3,416	△1,966
流動資産合計	6,980,865	7,365,136
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,117,541	4,973,949
減価償却累計額	△3,148,300	△3,279,444
建物及び構築物(純額)	1,969,240	1,694,504
土地	970,044	970,044
リース資産	1,413,858	1,544,053
減価償却累計額	△1,239,771	△1,287,891
リース資産(純額)	174,086	256,161
建設仮勘定	—	13,679
その他	469,601	492,863
減価償却累計額	△419,005	△447,263
その他(純額)	50,595	45,600
有形固定資産合計	3,163,967	2,979,990
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	—	62,337
その他	291,712	336,370
無形固定資産合計	291,712	398,707
投資その他の資産		
投資有価証券	2,059,516	1,963,178
繰延税金資産	486,701	545,691
敷金	1,315,506	1,321,349
関係会社株式	788,244	697,534
その他	731,974	682,731
貸倒引当金	△13,085	△13,397
投資その他の資産合計	5,368,859	5,197,088
固定資産合計	8,824,539	8,575,786
資産合計	15,805,404	15,940,922

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	99,770	73,758
短期借入金	—	400,000
リース債務	183,801	177,636
未払法人税等	256,444	209,911
未払金	239,144	262,296
未払費用	751,855	656,831
その他	122,759	248,813
流動負債合計	1,653,774	2,029,248
固定負債		
リース債務	362,183	412,108
資産除去債務	382,521	395,501
長期末払金	220,002	218,220
その他	57,259	56,966
固定負債合計	1,021,967	1,082,796
負債合計	2,675,742	3,112,045
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,676,275	1,676,275
資本剰余金	1,769,327	1,769,327
利益剰余金	9,563,898	9,371,294
自己株式	△178,291	△178,291
株主資本合計	12,831,210	12,638,606
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	298,452	200,051
為替換算調整勘定	—	△9,780
その他の包括利益累計額合計	298,452	190,270
純資産合計	13,129,662	12,828,877
負債純資産合計	15,805,404	15,940,922

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	18,869,149	19,350,453
売上原価	5,574,192	6,003,055
売上総利益	13,294,957	13,347,397
販売費及び一般管理費	12,268,931	12,515,893
営業利益	1,026,025	831,504
営業外収益		
受取配当金	27,595	37,161
持分法による投資利益	4,259	—
受取地代家賃	21,159	20,614
リサイクル収入	36,615	34,954
その他	42,446	59,883
営業外収益合計	132,075	152,614
営業外費用		
支払利息	7,007	6,810
持分法による投資損失	—	1,599
その他	3,323	5,320
営業外費用合計	10,330	13,730
経常利益	1,147,770	970,388
特別利益		
投資有価証券売却益	80,001	—
固定資産売却益	11	120
受取補償金	—	89,299
特別利益合計	80,013	89,419
特別損失		
減損損失	385,360	289,891
投資有価証券評価損	—	24,999
固定資産除却損	1,482	—
特別損失合計	386,842	314,891
税金等調整前当期純利益	840,942	744,916
法人税、住民税及び事業税	431,700	371,500
法人税等調整額	△84,653	△15,945
法人税等合計	347,046	355,554
当期純利益	493,895	389,361
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	493,895	389,361

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	493,895	389,361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,834	△98,401
為替換算調整勘定	—	△9,780
その他の包括利益合計	2,834	△108,181
包括利益	496,729	281,179
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	496,729	281,179
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,676,275	1,769,327	9,609,444	△178,290	12,876,756
当期変動額					
剰余金の配当			△539,440		△539,440
親会社株主に帰属する当期純利益			493,895		493,895
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	△45,545	△0	△45,546
当期末残高	1,676,275	1,769,327	9,563,898	△178,291	12,831,210

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	351,251	351,251	13,228,008
当期変動額			
剰余金の配当			△539,440
親会社株主に帰属する当期純利益			493,895
自己株式の取得			△0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△52,798	△52,798	△52,798
当期変動額合計	△52,798	△52,798	△98,345
当期末残高	298,452	298,452	13,129,662

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

当期首残高	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,676,275	1,769,327	9,563,898	△178,291	12,831,210
当期変動額					
剰余金の配当			△539,440		△539,440
親会社株主に帰属する当期純利益			389,361		389,361
連結範囲の変動			△42,524		△42,524
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	△192,603	—	△192,603
当期末残高	1,676,275	1,769,327	9,371,294	△178,291	12,638,606

当期首残高	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差 額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計 額合計	
当期首残高	298,452	—	298,452	13,129,662
当期変動額				
剰余金の配当				△539,440
親会社株主に帰属する当期純利益				389,361
連結範囲の変動				△42,524
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△98,401	△9,780	△108,181	△108,181
当期変動額合計	△98,401	△9,780	△108,181	△300,785
当期末残高	200,051	△9,780	190,270	12,828,877

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	840,942	744,916
減価償却費	435,989	414,873
減損損失	385,360	289,891
受取補償金	—	△89,299
のれん償却額	42,449	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,893	△1,138
受取利息及び受取配当金	△30,118	△40,604
支払利息	7,007	6,810
持分法による投資損益(△は益)	△4,259	1,599
売上債権の増減額(△は増加)	△83,454	△24,486
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	△80,001	24,999
たな卸資産の増減額(△は増加)	△549,514	△215,400
仕入債務の増減額(△は減少)	△10,184	△26,225
未払消費税等の増減額(△は減少)	△65,856	138,893
未払金の増減額(△は減少)	1,819	△55,920
未払費用の増減額(△は減少)	51,090	△101,620
その他	△29,290	49,250
小計	910,084	1,116,538
利息及び配当金の受取額	27,686	41,610
利息の支払額	△7,007	△6,810
補償金の受取額	—	89,299
法人税等の支払額	△458,917	△418,032
営業活動によるキャッシュ・フロー	471,847	822,605
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	—	△70,448
投資有価証券の売却による収入	81,774	—
有形固定資産の取得による支出	△339,591	△136,577
無形固定資産の取得による支出	△50,737	△151,932
関係会社株式の取得による支出	△346,651	△83,241
貸付けによる支出	—	△100,000
差入保証金の差入による支出	△14,706	△67
敷金の差入による支出	△101,814	△44,541
敷金の回収による収入	53,278	41,902
建設協力金の支払による支出	△92,764	—
その他	12,659	16,244
投資活動によるキャッシュ・フロー	△798,552	△528,661

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	400,000
自己株式の取得による支出	△0	—
リース債務の返済による支出	△218,271	△180,524
配当金の支払額	△539,761	△540,251
財務活動によるキャッシュ・フロー	△758,034	△320,775
現金及び現金同等物に係る換算差額	284	△134
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,084,455	△26,966
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	90,400
現金及び現金同等物の期首残高	2,549,449	1,464,993
現金及び現金同等物の期末残高	1,464,993	1,528,428

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社および子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主にリユース品の買い取り・販売を行っており、事業形態から「リユース事業」および「FC事業」として事業活動を展開しているため、この2つを報告セグメントとしております。

「リユース事業」はリユースショップ「ハードオフ」「オフハウス」「モードオフ」「ガレージオフ」「ホビーオフ」「リカーオフ」「ブックオフ(フランチャイジー)」の運営事業であり、「FC事業」はリユースショップ「ハードオフ」「オフハウス」「モードオフ」「ガレージオフ」「ホビーオフ」「リカーオフ」のフランチャイズ・チェーン事業であります。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部取引は市場実勢価格にもとづいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表計上額 (注) 2
	リユース事業	FC事業	合計		
売上高					
外部顧客への 売上高	17,537,178	1,331,971	18,869,149	—	18,869,149
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	141,321	141,321	△141,321	—
計	17,537,178	1,473,292	19,010,470	△141,321	18,869,149
セグメント 利益	1,897,063	827,453	2,724,516	△1,698,490	1,026,025
セグメント 資産	10,439,322	399,254	10,838,577	4,966,827	15,805,404
その他の項目					
減価償却費	341,200	4,704	345,905	90,083	435,989
のれんの償却額	42,449	—	42,449	—	42,449
持分法適用会社 への投資額	200,228	—	200,228	—	200,228
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	409,393	721	410,115	140,852	550,968

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△1,698,490千円は、セグメント間取引消去39,769千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,738,259千円であります。

(2) セグメント資産の調整額4,966,827千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

(3) セグメント間の内部売上高又は振替高について、区分して掲記しております。

2 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表計上額 (注) 2
	リユース事業	F C 事業	合計		
売上高					
外部顧客への 売上高	17,959,095	1,391,357	19,350,453	—	19,350,453
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	140,835	140,835	△140,835	—
計	17,959,095	1,532,192	19,491,288	△140,835	19,350,453
セグメント 利益	1,742,089	773,394	2,515,483	△1,683,979	831,504
セグメント 資産	10,380,718	494,657	10,875,375	5,065,546	15,940,922
その他の項目					
減価償却費	309,506	4,276	313,782	101,091	414,873
持分法適用会社 への投資額	194,854	—	194,854	—	194,854
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	358,847	—	358,847	120,377	479,224

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△1,683,979千円は、セグメント間取引消去52,514千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,736,493千円であります。
- (2) セグメント資産の調整額5,065,546千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
- (3) セグメント間の内部売上高又は振替高について、区分して掲記しております。

2 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	973.71円	951.40円
1株当たり当期純利益	36.63円	28.88円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額	13,129,662千円	12,828,877千円
普通株式に係る期末の純資産額	13,129,662千円	12,828,877千円
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	13,484千株	13,484千株

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	493,895千円	389,361千円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	493,895千円	389,361千円
期中平均株式数	13,484千株	13,484千株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。